

留学先国名 : イギリス

留学先学校名 : University for the Creative Arts

留学期間 : 平成 27 年 6 月 1 日 ~ 平成 31 年 6 月 1 日

イギリスの大学では、BA に入る前に、ファウンデーション・コースに入らなければなりません。私は、去年一年間ファンデーション・コースで、アートの基礎などを勉強しました。今年からはBAで、グラフィックデザインのコースで勉強しました。私にとって、2年目のイギリス生活なので、環境や場所には慣れてきていたし、友達もいたので、特に不安などはありませんでした。

困ったことと言うと、大学のレクチャーや授業です。ファウンデーション・コースでは、インターナショナルな生徒ばかりでしたので、先生たちは、国際的な生徒に対して、丁寧な英語で私たちに話しかけてくれます。わからないところもあとでまた説明してくれたりしました。ですが、BAでは、ほとんどが英国の生徒でした。30人くらいのクラスの中で、インターナショナルの生徒は2人くらいで、日本人は私だけでした。英国の生徒に合わせた授業になったので追いつくのに必死でした。レクチャーでは、メモを取っているうちに聞き逃したりしてしまうので、録音をして帰ってから、もう一度レクチャー内容を確認したりしました。授業もグラフィックデザインなので、ほとんどがパソコンでの授業で、私の知らない単語ばかりが出てきました。授業の時も出来る限り、メモを取ったり、録音したりして、ついていけるように頑張りました。英国生徒でも難しいと言っているレクチャーの時は、第二言語の私は彼らの二倍三倍がんばらないといけない、という気持ちで乗り越えました。

私が行っていたことでよかったことは、レクチャーの時に、一番前に座ることです。録音する際に綺麗な音が入りますし、一番前に座っていると先生だけが見えるので気が散らなくて、レクチャーに集中できました。あとは、チュートリアルなど先生と一対一で話せる機会に積極的に参加することです。わからないことをわからないとはっきり先生に言う勇気はとても大事だと思っています。英語が母国語ではないので、ぼんやり伝わってしまったりすることが多いですが、だからこそ、わからないことを明白に伝えてください。口で言うのが難しい時は、ノートに書いてでもいいので、先生にどこがどうわからないのかをきっちりと伝えることがとても大事です。イギリスでは、独立性を大事にするので、先生が一から十まで教えてくれることはまずありません。自分で考えてリサーチをして、そこで、わからないことがあれば質問して教えてもらうという方式です。

イギリスでの生活は私にとってとても人間として成長できた2年間だと思いました。

今は、一年間休学して、ユカ イズハラでアーティスト活動をさせてもらっています。

いろいろな道があるので、迷っている人はとりあえず行動してみてください！未来はそれから開いてきます！